

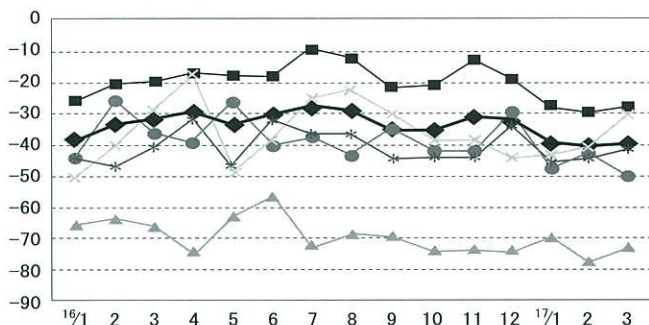
## 当振興公社県内企業アンケートによる県内経済

県内経済の動き3月  
横ばい傾向ながら、  
天候不順の影響が  
懸念材料

### 全産業

前年同月比については、業況D I値が-39.2となり2月に比べプラス0.8ポイント、生産・販売高(完成工事高)D I値は-28.9でプラス1.7ポイントとなり、いずれも小幅な変動にとどまった。3ヶ月先見通しについては、業況D I値が-28.8で2月に比べマイナス2.1ポイント、生産・販売高は-12.8でマイナス8.2ポイントと、いずれも下降となり慎重な見方が増えている。営業利益については、前年同月比・3ヶ月先見通しのいずれも下降傾向であり、資金繰については、ほとんど変化がない。業種別の業況については、製造業はほぼ横ばい、建設業は先行きにやや明るい見通し、卸売業は改善、小売業は先行きに慎重な見通し、サービス業は悪化傾向を示している。

〈業況D I値の推移〉



全産業の主要項目 (前年同月比)				
	業況	生産・販売	営業利益	資金繰
今回	-39.2	-28.9	-45.3	-26.6
前回	-40.0	-30.6	-39.0	-25.2
前月比	0.8	1.7	▲ 6.3	▲ 1.4

全産業の主要項目 (3ヶ月先見通し)				
	業況	生産・販売	営業利益	資金繰
今回	-28.8	-12.8	-36.5	-29.0
前回	-26.7	-4.6	-26.8	-28.5
前月比	▲ 2.1	▲ 8.2	▲ 9.7	▲ 0.5

### 製造業

前年同月比では、生産・販売高D I値は-16.8で2月に比べプラス6.6ポイント、業況D I値は-28.1でマイナス0.9ポイントとわずかな下降となった。3ヶ月先の見通しでは、生産・販売高D I値は-0.5でマイナス4.7ポイント、業況D I値は-19.9でマイナス4.6ポイントといずれも下降傾向を示している。業種別の前年同月比は下表の通りで、「化学石油」・「窯業・土石」・「鉄鋼」・「精密機械」は改善傾向、「食料品」・「繊維」・「家具・装備」・「紙製品」・「出版印刷」などは悪化傾向を示している。

業況(前年同月比)

	食料品	織物	繊維	木材 木製	家具 装備	紙製 品加	出版 印刷	化学 石油	窯業 土石	鉄鋼	非鉄 金属	金属 製品	一般 機械	電気 機械	輸送 機械	精密 機械
今回	-40.0	-27.3	-57.1	-22.2	-66.7	-40.0	-100.0	-40.0	-10.0	33.3	16.7	-14.3	-14.3	-30.8	-14.3	0.0
前回	-37.0	-30.0	-40.0	-12.5	0.0	40.0	-60.0	-60.0	-64.3	12.5	0.0	-9.5	-25.0	-46.4	33.3	-28.6
前月比	▲ 3.0	2.7	▲ 17.1	▲ 9.7	▲ 66.7	▲ 80.0	▲ 40.0	20.0	54.3	20.8	16.7	▲ 4.8	10.7	15.6	▲ 47.6	28.6

生産高(前年同月比)

	食料品	織物	繊維	木材 木製	家具 装備	紙製 品加	出版 印刷	化学 石油	窯業 土石	鉄鋼	非鉄 金属	金属 製品	一般 機械	電気 機械	輸送 機械	精密 機械
今回	-8.6	-27.3	-14.3	-11.1	-66.7	-60.0	-70.0	0.0	-20.0	50.0	0.0	-4.8	-19.0	-38.5	28.6	33.3
前回	10.9	-40.0	20.0	-12.5	-33.3	80.0	-60.0	-20.0	-57.1	0.0	25.0	-28.6	-12.5	-32.1	0.0	-14.3
前月比	▲ 19.5	12.7	▲ 34.1	1.4	▲ 33.4	▲ 140.0	▲ 10.0	20.0	37.1	50.0	▲ 25.0	23.8	▲ 6.5	▲ 6.4	28.6	47.6

(注1)各業種の数値はD I値にて表示している。D Iは「好転」「変わらず」「悪化」の間に對し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

## 建設業

前年同月比では、完工高が7.0ポイントの下降ながら業況は2.9ポイント上昇した。3ヶ月先見通しについては、完工高がプラス6.3ポイント、業況はプラス17.6ポイントの大幅な上昇を示している。業種別では、「総合建設」では完工高・業況ともに低いのに対し、「職別工事」ではやや高くなっており、大きな格差が見られる。

	完工高 前年同月比	完工高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
1月	-61.1	-33.3	-68.5	-66.6
2月	-70.6	-47.1	-76.4	-68.6
3月	-77.6	-40.8	-73.5	-51.0

## 卸売業

前年同月比では、2月に比べ売上高はほぼ同じだが、業況については8.6ポイントのやや大きな上昇となった。3ヶ月先見通しについては、売上高がプラス1.4ポイント、業況はプラス0.7ポイントと、ほぼ同じ水準となった。業種別に見ると、特に「衣服」で厳しい見方が多い。天候不順で春物衣料が苦戦していることを反映した結果と思われる。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
1月	-30.8	-18.0	-43.6	-30.7
2月	-14.6	-6.1	-39.6	-29.2
3月	-14.3	-4.7	-31.0	-28.5

## 小売業

前年同月比では、2月に比べ売上高がマイナス4.6ポイントであるが、業況はプラス5.0ポイントとなった。3ヶ月先の見通しについては、売上高はマイナス21.0ポイント、業況もマイナス11.5ポイントと、ともに大幅な下降傾向を示している。業種別の業況DI値は、すべての業種がマイナス値を示している。卸売業と同様に天候不順の影響が大きいものと思われる。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
1月	-37.8	-1.5	-45.5	-28.8
2月	-25.9	-6.8	-45.3	-26.1
3月	-30.5	-27.8	-40.3	-37.6

## サービス業

前年同月比では、2月に比べ売上高はプラス3.8ポイントであるが、業況はマイナス11.6ポイントとなった。3ヶ月先見通しについては、売上高はマイナス22.1ポイントの大幅な下降、業況はマイナス1.0ポイントとほぼ横ばいとなった。業種別では、ほとんどの業種で、売上高・業況DIともにマイナス値を示している。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
1月	-45.4	-12.6	-47.3	-30.9
2月	-38.3	6.6	-38.4	-26.6
3月	-34.5	-15.5	-50.0	-27.6

## 振興部門から見た県内企業の動向

今月は、デジタル家電、電子部品、半導体の生産需要が若干上向き傾向になって来ているとする企業が散見される。また、産業機械・工作機械においては、横ばいの状況とする企業が大半を占めているようである。

また、先月に引き続き液晶や自動車関連が順調に推移しているとする企業が多いようである。

電子機器関連企業（主に弱電組立等）では、大手企業の海外生産拠点での旧機種種の製造移行が続き、先行きについては受注減少と懸念する企業が多く、常に発注情報の収集に動いているといった厳しい状況下にある。

## 調査の概要

平成17年3月時点調査（郵送法）

調査対象 県内39業種 1,000社

有効回答企業406社（回答率40.6%）

業種内訳

製造業 185社 建設業 49社 卸売業 42社

小売業 72社 サービス業 58社

